

令和4年度事業報告書

I. 概況

令和4年度の我が国の経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響の下にあるが、徐々に規制が緩和されて持ち直しの動きがみられています。ただし、ロシアのウクライナへの軍事侵攻により、エネルギーの供給不足や食料ショックによる価格上昇が懸念されております。

このような状況の中、当センターは、コロナ禍による会員及び契約額の減少に歯止めをかけ、コロナ禍前の水準に戻すことを目標として事業運営に取り組んで参りました。

会員増強については、コロナによる各種イベントの中止や新規会員向けの加入活動の中止により増加することはできませんでしたが、事業の拡大については、公共施設の受付業務等の請負では困難な業務については、派遣契約に移行したため受託事業の契約額は減少しましたが、今年度実施しました企業訪問による就業開拓とアンケートによる意向調査により、問い合わせや見積もり依頼が増加し、新規の派遣契約を4件締結する等、派遣契約額につきましては引き続き増加傾向にあります。

また、業務の効率化や諸経費の削減を行い、3年連続であったマイナス決算をプラス決算に転嫁することができましたのは、役職員すべての努力の結果であると思われます。

シルバー人材センター事業は、高齢者雇用対策事業の中の重要な施策の一つとして位置づけられ、少子化及び団塊世代の退職等による労働力人口の大幅な減少が見込まれる中、その受け皿として果たす役割は益々大きく、社会を支える担い手として活躍することの重要性が増大しております。

引き続き高齢者の就業ニーズに適切に応えられるよう事業を見直し、会員の拡大及び就業機会の確保・提供、体制整備や健全かつ効率的な事業運営を目指して参ります。

以下、令和4年度の事業成果並びに経過についてご報告いたします。

II. シルバー人材センター事業

1. 受託事業

項目	令和4年度実績	令和3年度実績	増減率
1. 受注件数	3,347 件	3,409 件	△1.8%
2. 契約金額	127,752,374 円	131,076,905 円	△2.5%
3. 会員数	239(男157 女 82)人	251(男164 女 87)人	△4.8%
4. 就業延人数	23,519 人	24,011 人	△2.0%
5. 就業率	81.6 %	81.7 %	△0.1%

2. 派遣事業

項目	令和4年度実績	令和3年度実績	増減率
1. 受注件数	42 件	31 件	35.5%
2. 契約金額	36,191,894 円	21,711,075 円	66.7%
3. 就業延人数	5,519 人	3,864 人	42.8%

3. 有料職業紹介事業

求人件数無しのため実績はありませんでした。

4. 介護保険等事業（シルバーお助け隊）

年 度	利用者数	就業人員		実績額
		実人員	延人員	
令和4年度	4 人	2 人	201 人	95,100 円
令和3年度	4 人	3 人	121 人	65,500 円

5. 普及啓発事業

（1）広報及び就業開拓

広報就業開拓委員会が中心になり、シルバー人材センターの基本理念、仕組み、役割等をはじめ会員募集や契約金額増に繋がる普及啓発活動を実施しました。

- ①会報紙「シルバーだより」の発行（9月・1月）
- ②市町広報誌（広報しもつま・広報やちよ・お知らせ版）への会員募集やPR記事の掲載
- ③パンフレットの作成及び全戸配布（20,000部 10月）
- ④1人1会員入会運動（紹介者9名）
- ⑤ホームページの充実化（発注者・会員に対し有益情報提供）
- ⑥企業訪問による就業開拓及び意向調査（エリア内56社）

（2）社会奉仕活動の実施

センター事業の存在意義を地域に広く周知するため、ボランティア活動委員会において地域に即したボランティア活動を企画しました。

新型コロナウイルス感染症により大半が中止となりましたが、年末の奉仕作業においては、会員の交流の場として有意義なものになりました。

<ボランティア活動状況>

年 月 日	活 動 内 容	場 所
R4. 12. 10	八千代地区奉仕作業（ゴミ拾い・清掃作業）	八千代地区センター周辺
R4. 12. 28	下妻地区奉仕作業（ゴミ拾い・清掃作業）	下妻地区センター及び下妻市役所周辺

6. 安全・適正就業推進事業

（1）安全就業対策

今年度も安全管理委員会において就業現場の巡回指導を行い、事故防止に努めました。また、センター独自の安全標語を会員から募り、会員一人ひとりの安全に対する意識改革を進めました。

令和4年度においては、傷害・賠償事故共に減少しましたが、なお一層の安全対策の推進を図り、就業中の事故の撲滅に努める必要があります。

<事故発生状況>

年 度	傷害事故	賠償事故
令和4年度	9 件	3 件
令和3年度	11 件	7 件

(2) 適正就業対策

適正就業については、コンプライアンス重視の観点から契約の見直しを進め、偽装請負や雇用とみなされる恐れがあるものについては、シルバー人材センター労働者派遣事業として受注が可能かを探り、幅広い就業機会の確保及び提供に努めました。

7. 研修・講習事業

企画研修委員会において安全就業対策を兼ねた各種技能講習会を企画開催しました。3年ぶりにセンター独自の技能講習会を実施することができ、新規入会会員を中心に参加して頂きました。また、県連合会主催の植木剪定スタッフ講習会を開催しました。

講習会名	日 程	修了者数	開催場所
刈払機安全講習会	R4.7.14	9名	東部中央公園
剪定安全講習会	R4.12.8～12.9	9名	中結城小学校
障子・襖・網戸張り講習会	R5.3.10	5名	八千代地区センター
植木剪定スタッフ講習会 (高齢者人材確保育成事業)	R4.10.19～10.20	8名	下妻公民館

Ⅲ. 法人管理事業

理事会を筆頭に総務部会、各専門委員会を必要に応じて開催し、運営の現状と課題の改善に努めました。

項 目	実 施 内 容
(1) 総会	<p>令和4年度定時総会 令和4年6月16日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度補正予算について ・令和4年度事業計画について ・令和4年度収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて ・令和3年度事業報告の承認について ・令和3年度収支決算報告の承認について(監査報告) ・定款の一部改正について ・役員候補の補欠選任について
(2) 理事会	<p>第1回 令和4年5月31日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告について ・令和3年度収支決算報告について(監査報告) ・特別会員加入の承認について ・役員候補の補欠選任について

項 目	実 施 内 容
	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護に関する規程の制定について ・会員表彰について ・役員賠償責任保険契約締結の決議について ・定時総会の日時、場所及び目的である事項について ・総会に出席しない会員の書面による議決権行使に関する件について <p>第2回（書面決議） 令和4年7月15日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度収支決算報告の修正について <p>第3回 令和4年11月11日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インボイス制度への対応について ・職種別配分金基準単価表の改定(案)について ・事務費規程の一部改正(案)について ・令和4年度上半期新規加入会員の承認について ・令和4年度上半期事業実績報告について <p>第4回 令和5年3月16日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業計画(案)について ・令和5年度収支予算(案)について ・令和4年度下半期加入会員の承認について ・役員賠償責任保険契約締結の決議について ・臨時職員管理規程の一部改正について
(3) 監査	<p>第1回 令和4年5月24日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度業務及び会計監査
(4) 総務部会	<p>第1回 令和4年10月24日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インボイス制度への対応について ・配分金職種別基準単価表の改定について ・令和4年度上半期事業実績報告について
(5) 専門委員会	<p>各専門委員会が必要に応じて委員会を開催し、事業計画を各分野で協議し実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画研修委員会 1回 ・安全管理委員会 1回 ・企画・安全合同委員会 2回 ・広報就業開拓委員会 2回 ・ボランティア活動委員会 2回
(6) 地域班活動	<p>地域班については班長を通じてセンターから会員への連絡事項の配布やボランティア活動をはじめとしたセンター行事への参加及び会員への呼びかけに協力していただきました。</p>